

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

テクノロジーの解放（Liberation of Technology）。技術と時代の先端をいく技術を広くお客様に届け、世の中を変えていく。

ARR成長率
27.2%

② 中長期の経営戦略

1. クラウドサービス展開

受託開発型と異なるクラウドサービスで多くの顧客に対応。新技術への挑戦と失敗と成功の繰り返しで最適なサービス提供。

3. 海外進出加速

2025年4月に株式会社サンブリッジコーポレーションと米国合弁会社HENNGE Inc.設立。アジア市場拡大継続。

2. ARR最大化の3施策

契約企業数の最大化、ユーザあたり単価（ARPU）の向上、平均ユーザ数の最大化に注力。営業強化、機能開発、M&A活用。

4. 事業投資・提携推進

2025年4月IssueHunt株式会社に出資（ASPM）、2025年8月Runetale株式会社に出資（メッシュ型ネットワーク）。

③ 対処すべき課題

① 技術革新への対応

- ・ AI技術発展やDX加速に対応する新技術の取り込み必要
- ・ セキュリティインシデント多発によるクラウド安全利用ニーズ対応
- ・ 市場ユーザニーズの適時的確な把握と技術開発

② 開発体制強化と人材確保

- ・ IT技術者不足が開発力維持を阻害。優秀人材採用育成強化
- ・ グローバルインターンシップ実施や英語社内公用語化推進
- ・ チーム制で柔軟な組織体制構築し市場変化に迅速対応

③ 営業・認知度強化と海外展開

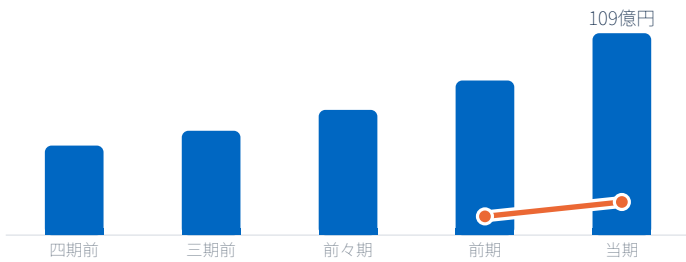
- ・ HENNGE One認知度向上と営業力強化が重要。営業採用育成継続
- ・ 営業職採用が期初目標未達。販売パートナー連携強化推進
- ・ アジア市場ターゲット継続。米国進出は2025年4月開始

面接で使えるポイント

- ・ テクノロジーの解放という経営理念で、理想と現実のギャップを埋める橋渡し役を目指す点。
- ・ HENNGE Oneの当連結会計年度ARR27.2%増という成長実績。クラウドサービスで多くの顧客対応。
- ・ 2025年米国合弁会社HENNGE Inc.設立やIssueHunt・Runetale出資など…

証券コード 4475

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
109億円営業利益率
16.4%財務健康度
57点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 56.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
848万円

情報・通信業内 74位/592社

平均年齢
35.3歳

情報・通信業内 456位/593社

平均勤続
4.5年

情報・通信業内 403位/593社

女性管理職
26.6%

情報・通信業内 68位/373社

男性育休
92.3%

情報・通信業内 122位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: HENNGE (株) 【4475】 : 決算情報

